令和5年度決算に係る

定期 監査

資 料

決 算 審 査

令和6年7月

輝く鳥取創造本部中山間・地域振興局 交通政策課

組織改正に伴い業務を引き継いだ機関 輝く鳥取創造本部 中山間・地域振興局 中山間・地域振興課

目 次

1	前	「年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1)	勧告事項	
	(2)	指摘事項	
	(3)	監査意見	
	(4)	決算審査意見	
2	前	「年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	鵈	遺の定員、現員調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1頁
4	役	:付職員の調べ	1頁
5	主	な事業に関する調べ	2頁
6	決	算資料	12頁
7	事	業別実施状況調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14頁
8	予	備費の充用調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16頁
9	瑪	!金の取扱状況	16頁
	(1)	現金取扱状況	
	(2)	つり銭の状況	
1	0	財産に関する調べ	17頁
	(1)	公有財産	
	(2)	金券類の保有状況	
	(3)	基金	
	(4)	債権	
1	1	財産の貸付け及び使用許可調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20頁
	(1)	土地及び建物	
	(2)	物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のも	5の)
1	2	借受不動産明細調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24頁
1	3	職員駐車場の管理状況調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25頁
	(1)	管理状況	
	(2)	減免の考え方	
	(3)	使用料の見直し	
1	4	寄附物件の受納状況調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25頁
1	5	備品の処分状況調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25頁
1	6	貸付金等状況調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26頁
	(1)	総括表	
	(2)	償還状況	
	0	意見、要望等	27頁

- 1 前年度指摘事項等に対する措置等
 - (1)勧告事項 該当なし

(2)指摘事項

地域交通体系再編支援補助金について、交付要綱に定 める交付申請の時期について通知しておらず、また、遡っ て交付決定をしていた。

指 摘 事 項

識していなかったため通知をしていなかった。交付申請時 期について補助事業者から問い合わせがあり、事業着手さ れていることを把握し、事業着手前の日付で交付決定をす るという所属の方針のもと、担当者が交付申請日を定め補 助事業者に電話で伝達し、事業着手前の日付に遡って交 付決定していた。

- •補助事業者:八頭町
- ・交付申請書の日付:R4.6.15(担当者が指定した日付)
- ·補助事業着手日:R4.6.20
- ·交付申請書受理日:R4.9.22 ·支出負担行為起案日:R4.9.22
- ·支出負担行為決裁日:R4.9.27
- ·交付決定日:R4.6.16 •交付決定額:1,833,000円
- ・遡り日数:3か月11日
- 発生の要因:担当者や上司の関係規程等への認識不足
- •指摘の考え方:補助金交付事務が著しく不適正

補助対象事業者に事業着手までに交付決定を受ける必要があることの認識が欠如していたこと、担当者が交付申請期限を別に定める ・概要:交付申請の時期について通知をするという規定を認 旨の補助金交付要綱の規定を見落としていたこと並びに副査及び 上司による補助金手続に係るチェックが十分行われていなかったこ とが原因である。

措置状況等

2 処理方針

令和4年10月7日付けで地域交通体系再編支援補助金交付要綱を 改正し、交付申請時期を「別定め」にせず、要綱に明記するよう改め るとともに、補助対象事業者に補助金事務の適性化について、令和 5年11月2日付けで通知を行うとともに、市町村の担当者が集まる |会議においても重ねて注意喚起を行った。

3 再発防止策

令和5年12月11日に、今回の指摘内容及び留意事項を所属内に周 知した。また、補助金交付要綱に基づいて事務が行われているかど うか、要綱で不要な手続きが規定されていないか等、副査・上司に おいて適宜確認を行い、適正な補助金執行に努める。

4 措置状況 措置済

(3)監査意見 該当なし

(4)決算審査意見 該当なし

- 2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況 該当なし
- 3 職員の定員、現員調べ

	種別	事務	職員	技術	職員	現業	職員	·JIIILL	i l	
区分		6.4.1 現在	5.8.1 現在	6.4.1 現在	5.8.1 現在	6.4.1 現在	5.8.1 現在	6.4.1 現在	5.8.1 現在	備考
定	員	9	9	3	3	0	0	12	12	
現	員	(1)	(1)	()	()	()	()	(1)	(1)	
坎	貝	9	9	5	4	0	0	14	13	R6:派遣受入れ(JR西日本)
過不	足(△)	0	0	2	1	0	0	2	1	R5:派遣受入れ(JR西日本)
臨 任月	時 的 用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員		1	1	0	0	0	0	1	1	一般事務

4 役付職員の調べ

(令和6年7月1日現在)

			(市和0年/月1日犹江)
職名	氏 名	在職期間 年 月	備考
課長	野坂 明正	i	継続勤務期間 5年3月
空港振興室長	安本 善征	0 11	(空港港湾課 3年3月)
参事 (交通・観光戦略ディレクター)	(兼)山下 茂樹	0 1	併任 JR西日本
課長補佐(総括)	野村 由里子	0 3	
課長補佐	島谷 康弘	1 3	
課長補佐	柏木 将吾	0 11	
課長補佐	福田美香	0 3	継続勤務期間 2年9月
課長補佐兼地方交通主幹	(兼)植弘 華奈江	0 1	併任 JR西日本

5 主な事業に関する調べ

<u>(È</u>	<u>单位</u>	:	<u>千</u> Р	引)	
			ήп. 🗆	L YEL	

事業	名	決算額		財	源	内	訳	
尹 未	10	次 异创	国庫支出金	起	債	そ	の他	一般財源
地域交通体系鳥取モ	デル構築事業	308, 297						308, 297
コミュニティ・ドライ 型ライド・シェア)推:		4, 478						4, 478
将来ビジョン	(3)住民が安全 ・MaaSや自	安心に暮らし 動運転自動車、	集して、持続可能 続けられる中山門 交通事業者と地域 、車に頼らずに	間地域が 或住民の	形成 共助交通	通の役割	割分担など	
令和新時代創生戦略	中項目 (3)支 小項目 ①絆を 〇地域のニーズ など、生活交通 ます。	え愛 活かした中山間 に則した多様な の再構築する取	た鳥取のまちに(地域・まちなか) 交通サービスの! 組を進めるとと られるまちづくり	振興 展開や分割 もに、ド		トく使し		
政策項目		事業」を展開し	、地域交通等の		会生活基	基盤をi	市町村・事	業者と協力し

事業の目的、概要

従来のバス中心の交通体系からタクシーや共助交通を組み合わせた交通体系に転換し、住民の外出率向上及 び公共交通の利便性と効率性のさらなる向上を図る交通体系の構築を行う市町村を支援した。

また、11月補正において、中山間地域を中心としたバス・タクシー事業者と住民ドライバーの協働型の交 通システム構築等をコミュニティ・ドライブ・シェアとして推進する制度に見直した。

2 事業の内容、実施の状況

〇新たな地域交通体系構築支援補助金

市町村が地域の実情に応じて、バス、共助交通やタクシーを自由に組み合わせ可能な「新たな地域交通体系 構築支援補助金」により、市町村へ支援した。

補助対象者:市町村、補助率1/2、補助上限額70,000千円(市町村バス運行経費は上限50,000千円)

補助事業区分	補助内容	支援実績	支援額
①共助交通へ の支援	ア NPO等による交通空白地有償運送 イ 住民ドライバー活用のための研修 費、保険料等	ア 3市町(鳥取市、倉吉市、 琴浦町)9団体 イ 若桜町	17, 496千円
②市町村のデマンドバスや 多角化等への 支援	ア 市町村によるデマンドバスや乗合 タクシー等の運行	ア 三朝町、湯梨浜町、北栄 町、日吉津村以外の15市町	254, 508千円
③新たな仕組 みづくり	ア 革新的移動サービスモデル	ア 3市町(鳥取市、智頭町、 南部町)	20, 425千円

〇車両購入費補助

補助対象者:市町村、補助率1/2~1/3、補助上限額1,000~5,000千円

補助内容	支援実績	支援額
市町村が生活交通路線を運行 するための車両購入費	5 市町(鳥取市、米子市、倉吉市、日 野町、江府町)	15,868千円

〇コミュニティ・ドライブ・シェア推進補助金

新たな地域交通体系構築支援補助金を見直し、中山間地域を中心としたバス・タクシー事業者と住民ド ライバーの協働型の交通システム構築や住民共助型の共助運送、市町村によるデマンドバス運行、交通事 業者の公共交通の供給力強化など、住民・事業者・行政の共創によるコミュニティ・ドライブ・シェアを 推進する支援を行った。

補助対象者:市町村・交通事業者、補助率1/2~1/3

補助事業区分	補助内容	支援実績	支援額
①交通事業者等と住民ドライバーの協働型	バス・タクシー事業者等と住民との協力の下、運行管理に係る負担軽減や安全性の担保を図ることで取組の持続可能性を高めた交通空白地有償運送の実施に係る支援 〈支援内容〉 ※先行事例におけるこれまでの課題を踏まえ既存支援を拡充 運行経費(運行収入で賄えない部分)(最大3年間) 運行管理システム等の導入経費等 住民ドライバーの新規確保に係る奨励金 ドライバー自家用車のメンテナンス費用、安全装置等	住民ドライバーの新規 確保に係る奨励金 (智頭町)	625千円
②市町村主体型	市町村によるデマンドバス運行やタクシーの相乗り促進など、市町村主体による交通体系の構築に係る支援 <支援内容> 運行に係る経費(人件費、燃料費等) 車両購入費 など	タクシー助成への支援 4町(岩美町、八頭 町、日南町、日野町)	1, 095千円
③交通事業者 主導型	③交通事業者主導型 公共交通の供給力の確保に向けた、バス・タクシー事業者のドライバー確保に係る支援 <支援内容> 2種免許取得や健康診断、研修等に要する費用や求人に係る広報経費 など	バス協会及びハイヤー タクシー協会への支援	2, 758千円

3 事業成果(改善状況)·課題等

- ・令和2年度に開始した新たな地域交通体系構築支援補助金制度を活用するなどして、令和5年度末までに共助交通を9団体が立ち上げ。立ち上げに向けた実証運行を令和5年度は2団体が実施した。
- ・一方で、元々不採算のバス路線をタクシーや共助交通に単純に切り替えることやシステムを導入することだけでは、効率性や利便性の大幅な向上や利用者の増加は見込めないことが課題。
- ・共助交通のドライバーや中心人物の高齢化などによる負担が課題となっており、11月補正で、運行のプロである交通事業者等が運行管理を行う制度を拡充して見直した。
- ・令和5年4月には、智頭町において町内各戸に配備されているIP告知放送端末から予約できるAIオンデマンド乗合交通「のりりん」の運行が開始され、日野自動車が遠隔運行管理業務を行い、住民ドライバーの自家用車を活用した自家用有償旅客運送を実施している。
- ・こうした交通事業者等との連携等により、地域における生活交通体系の持続可能性を高める必要がある。

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円) 財 源 内 訳 業 名 決算額 国庫支出金 その他 一般財源 起 鳥取型MaaSによる地域交通サービス 52,063 43.630 8.433 化推進事業 つなげる 力をつなげ、結集して、持続可能で魅力あふれる地域を創る (3)住民が安全・安心に暮らし続けられる中山間地域が形成 将来ビジョン ・MaaSや自動運転自動車、交通事業者と地域住民の共助交通の役割分担などにより、車を 運転できない高齢者であっても、車に頼らずに暮らせる快適な移動サービスが確保できてい 大項目 2 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む 鳥取+住む (3)支え愛 中項目 小項目 ①絆を活かした中山間地域・まちなか振興 |○地域のニーズに則した多様な交通サービスの展開や分かりやすく使いやすいサービスの提供 令和新時代創生戦略 など、生活交通の再構築する取組を進めるとともに、ドライバー等の担い手確保の取組を進め ます。 SDGsゴール 11 住み続けられるまちづくりを 「買物安心確保事業」を展開し、地域交通等の重要な社会生活基盤を市町村・事業者と協力し 政策項目 機能維持・活性化

1 事業の目的、概要

複数の交通手段を統合し、1つの移動サービスとして検索から予約、支払いまで可能にし、交通の効率化や利便性の向上を目指す「MaaS」を、鳥取県内各地域の実情に応じかつ、他分野の事業も共創する「鳥取型MaaS」として推進する。

これにより、地域住民への自家用車以外の移動の選択肢が生まれ、公共交通の収支率の改善はもとより、免許 返納後の高齢者が外出し易い環境づくり等の超高齢化社会への対応や渋滞緩和、脱炭素、若者の車離れへの対 応(若者定住)等の諸課題の解決やまちの周遊性向上による地域活性化に繋げる事を目指す。

2 事業の内容、実施の状況

次のとおり、事業を実施した。

事業区分	事業内容	実績	決算額
(1)MaaS推 進体制の構築	MaaSに関する事業者が参画し、オンラインとオフラインの融合により、MaaSの最新情報等についての共有・議論を行いながら事業連携のアイデアを創出する官民連携組織の立ち上げ。	「鳥取県MaaSエコシステム形成コンソーシアム(略 称:ToMEC)」のセミナーを4回実施	128千円
(2)MaaS商品 開発実証実験	AIオンデマンド乗合交通や、JR、3セク鉄道、バス、タクシー等の各交通モードを一体的に提供するサービス、QRコード等の費用対効果の高い決済手段の実証実験をMaaS協議会等に対して補助する。	・鳥取駅南のAIオンデマンド交通「とりモビ」の実証運行支援。 ・ノルデチケットの実証実験支援。(県東部地区の路線バスが1日乗り放題になる定額電子チケット(スマートフォンアプリ)について、実証実験を実施。	7, 736千円
(3)MaaS構築 に向けた基盤整 備	・次世代型バスロケーションシステムの導入促進 ・バス情報の国際標準(※GTFS) 化、オープン化の実施 ※バス情報を様々な経路検索サービス等に掲載するため、運賃、時刻表、バス停位置等の情報を国際標準フォーマット化したもの。	・バスの現在位置を表示する新たなバスロケーションシステム「バスキタ!とっとり」を導入。・県オープンデータサイト上に県内路線バスのGTFS専用ページを作成し、誰でも無料でデータ活用できる環境を整備した。	36, 131千円
(4)公共交通 利用促進 事業	JRをはじめとした公共交通の効果的な利用促進を県民運動として推進する。	・小学生向けに夏休みキャンペーンや作品展示、全世代向けにSNSフォトコンテスト、県内企業向けに交通サービスや支援金の周知等を進め、利用促進や魅力発信に努めた。 ・鳥取短期大学の学生が制作したポスターによる利用促進広告を実施。	8,068千円

3 事業成果(改善状況)・課題等

(1) 事業成果

- ・鳥取駅南エリアでのAIオンデマンド乗合交通「とりモビ」の実証実験(10月~2月)を支援した。 10人乗り車両2台運行、利用者数4,236人
- ・県内路線バス211台にバスロケーション装置を整備。バスロケーションシステム「バスキタ!とっとり」を2月より導入。4月末までに約6万5千回アクセスされている。
- ・夏休みエンジョイキャンペーン「ぼくがわたしが列車・バスで行った旅の思い出」として、夏休み期間 を活用し公共交通を利用した旅の記録を募集。県内の小学生253通の応募。

(2)課題

アフターコロナにおいても、人々の行動変容等により、公共交通機関の利用者数はコロナ前の水準には戻らず、引き続き交通事業者は厳しい経営状況におかれることが想定される。 そのため、臨機応変に交通事業者の支援を行うとともに、より実効的な利用促進や使いやすいMaaSを推進していく必要がある。また、中長期的には人口減少が進むことが見込まれる化労性療法が、利用者機大阪では、100円である。また、中人間の代謝などのである。また、中人間の代謝などのである。また、中人間の代謝などのである。また、中人間の代謝などのである。また、中人間の代謝などのである。また、中人間の代謝などのである。また、中人間の代謝などのである。 交通体系の抜本的な見直しやMaaSの推進を組み合わせながら、交通事業者の経営体質強化、利用者増を図 りながら、公共交通機関の維持存続を図る必要がある。

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

									<u> </u>	
事業	名	決算額	国庫支出金	財起	源債	ケーチ	•	訳他	一般財源	臣
鉄道等地域交通維持	・活性化事業	68, 775		<u> </u>	IR.		<u> </u>	<u>تا ا</u>	2, 5	
将来ビジョン	(3)住民が安全		続けられる中 交通事業者と	山間地域 地域住民	tが形 cの共	∮成 :助交	通 <i>σ</i> .)役害	分担など	
令和新時代創生戦略	中項目 (3)支 小項目 ①絆を	活かした中山間 に則した多様な 生活交通の再構 めます。	地域・まちな 交通サービス 築する取組を	か振興 の展開や 進めると	か分か	取+ りや に、	ーー	使し	いやすいサ- バー等の担し	ービ ハ手
政策項目		事業」を展開し			社会	生活	基盤	きを市	i町村・事 簿	業者

1 事業の目的、概要 JR西日本、県内19市町村及び観光関係者等と連携し、観光列車等の利用促進を通じた観光誘客・交流人口拡大の取組を推進する。

2 事業の内容、実施の状況

事 <u>業の内容、実</u>			
細事業名	事業内容	実施状況	決算額
(1)鉄道の 利用促進	(株)JR西日本コミュニケーションズに委託し、新たなラッピング列車の制作、出発セレモニー等を実施する。	「とっとりふるさと大使」に任命されているポケモンキャラクター、サンド・アローラサンドの車両ラッピングを実施。愛称名「とっとりサンド列車」として「サンドの日(3.10)」から運行開始。同日、JR西日本及び県主催にて出発セレモニーを実施。	22, 409千円
探偵コナン」ラッピング列車新設事業	智頭急行(株)が国庫補助金「交通・観光連携型事業」を活用して実施する「スーパーはくと名探偵コナン号」の車両ラッピング、試乗会、お披露目式等の実施に対して補助する。	「スーパーはくと名探偵コナン号」の車両のラッピング、同車両のプレスツアー及びお披露目式等を実施し、同車両の運行開始(R5.12.3)につなげた。	30, 520千円
アー創造支援事業	駅の御朱印である鳥鐵駅印を集めて回る企画により県内のレトロやノスタルジック溢れる車両、駅舎等の魅力を情報発信する。	・鳥鐵旅ノススメパンフレットの作成を今井印刷(株)へ委託し、県外本部、観光協会、道の駅、観光案内所、県内の駅等へ配布した。 ・「鳥鐵駅印」番外編(車両所編)のタイアップ記事の制作を(株)旅行読売へ委託し、旅行雑誌「旅行読売」5月号へ掲載した。	3, 000千円
(4) JR西日 本と連携道 末客進	①「やくも」を利用した限定ノベルティ作成等を実施する。 ②山陰観光連盟に負担金支援を行い、観光MaaSアプリ「tabiwa」による観光誘客を実施する。 ③他県と連携したJR因美線の利用促進について委託実施する。	①「やくも」と連携した観光PRを実施。・(株)JR西日本コミュニケーショティスイン・クラフトでは、11.5)。 のでは、一のでは、11.5)。 のでは、11.5)。 のでは、11.5)のでは、11.5)のでは、11.50を実施したでは、11.5~には、11.	10, 319千円

	・AIが好みに合わせてスタンプシートを作成し、3個以上のスタンプ獲得で特産品が抽選で当たるデジタルスタンプラリー(食×美肌 山陰tabiwaデジタルスタンプラリー)を実施(R6.3.18~R6.6.27)。 ③兵庫県、岡山県と連携し、JRローカル線デジタルスタンプラリーを実施(1スタンプ獲得610名参加)。・岡山県因美線ワーキングチームと連携し、因美線オリジナル硬券切符の作成(全20駅、各駅500部)・配布を実施。	
域交通まちづ くり活性化会 議(圏域全体	鳥取県東部地域公共交通活性化協議会において、次の4事例について県内東部地域の共変通事業者とともいる。 の4事例についで県内をおり、 の5の本域のでのでのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	2, 527千円

3 事業成果(改善状況)・課題等 (事業成果)

- ・「スーパーはくと名探偵コナン号」のラッピング列車運行にあたり、外国人インフルエンサーや外国メディアを含む37名からの取材を受け、国内外のメディア露出があった。また倉吉駅、大阪駅でのお披露目式には 多くのコナンファン・鉄道ファン等が駆けつけた。
- ・京阪神と鳥取・倉吉を直接結ぶ特急スーパーはくと号の魅力・認知度の向上につながり、今後 の利用促進・観光誘客への寄与が期待される。
- ・特急列車やくも車両の入替に合わせて実施した限定ノベルティの作成・配布等により、やくも を利用した県内旅行及び宿泊の魅力を高めた。
- ・駅の御朱印「鳥鐵駅印」を集めながら鳥取の鉄道の旅を楽しむ企画について、県内実施路線等をわかりやすく掲載したパンフレットの作成や旅行雑誌と連携した紹介記事の掲載等により、効果的に情報発信を行った。
- ・観光MaaSアプリ「tabiwa」とSNSを連動させたキャンペーンの実施により、本県への鉄道利用による観光誘客促進につながった。
- ・「とっとりサンド列車」の運行により、ポケモンファン等の鉄道利用につながった。
- ・JRローカル線デジタルスタンプラリーや因美線オリジナル硬券切符の取組等を目的に鉄道利用される方も多く、鉄道利用促進に一定の効果があったものと考えられる。
- ・交通とまちづくりの先行事例の調査から、先進地の取組や実施体制、課題等を学び、県東部地域の地域交通体系を検討する手がかりとなった。

(今後の課題)

- ・「鳥鉄の旅」をテーマとした観光誘客を図るため、引き続き観光列車へのおもてなし機運の醸成や鉄道施設・沿線周辺の観光素材の磨き上げを行っていく必要がある。
- ・また、ローカル鉄道の維持存続の課題がある中で、観光客や地域住民のターゲットに応じた利用促進を講じていくとともに、さらに公共交通の利用者を増やしていくためには、利用促進の取組に加えて、MaaS等による利便性向上と両輪で進めていく必要がある。

					(-	<u> 单位:千円)</u>
事業	名	決算額		財源	内 訳	
空港管理費		人 异创	国庫支出金	起債	その他	一般財源
上 冷官垤貝		634, 209	19, 542	1, 000)	613, 667
将来にション	(5) 国内外と 鉄道の整備、	力をつなげ、結 の交通ネットワ 空港の機能向上 陸・海・空のネ	ークや物流拠 、国際定期便	L点が充実 セチャータ	一便の増加等	
中 小 令和新時代創生戦略 力 米 境	中項目 (1) N項目 ②外国)海外において Dをパッケージ		れる鳥取 県ゆかりの漫 て情報発信す	漫画を核に食 るとともに 「王国とっと	、観光地なと 、鳥取砂丘=	ナン空港や

1 事業の目的、概要

- ・ 鳥取県営鳥取空港(愛称:鳥取砂丘コナン空港)は、平成30年7月に公共施設等運営権(コンセッション)制度に基づく民間事業者による空港運営に移行し、県は運営権者である鳥取空港ビル(株)と「鳥取県営鳥取空港特定運営事業等公共施設等運営権実施契約」を締結した。また、令和5年3月に「鳥取県営鳥取空港特定運営事業等公共施設等運営権実施契約の延長等に関する合意書」(以下「合意書」という。)を締結し事業期間を令和8年度末まで3年間延長した。当該合意書に基づき、県は運営権者に対し、運営権者の収入で不足する管理運営費を運営交付金として、一定額交付する。
- ・ また、当該合意書に更新投資等の費用負担のルールが定められており、県は更新・拡張費用及び運営交付金の枠を超える修繕費用を負担する。以上、空港施設全般に関する経費である。

2 事業の内容、実施の状況

- ・【運営交付金】民間による空港管理の効率化、空港の利用促進、空港を拠点とした賑わい創出の実現を図るため、県が運営権者に交付金を交付した。なお、運営交付金の額は、本事業を県自ら実施した場合に係る県直営費用から本事業によるコスト削減額および着陸料等の収入を減算した額(次式)である。 運営交付金=基準費用(県直営費用ーコスト削減額)ー基準収入
- 【更新投資等】合意書上、県が費用負担すると定められたもの。施設等の更新・拡張・修繕および備品の購入・更新に係る費用である。

(国際線ターミナル空調熱源更新) 国際線ターミナルの空調用熱源機器を更新(冷温水発生機及び冷却塔空冷ヒートポンプチラーに改修)するための設計を行った。

(国際線ターミナル非常用発電機更新)国際線ターミナルの非常用発電機を72時間連続稼働対応可能な機器に更新するための設計を行った。

(化学消防車更新) 空港に配備している化学消防車が老朽化していたため更新した。

・【運営権外管理事業】空港の維持管理、空港用地(国有地等)の借用、その他に係る費用である。

(騒音調査・分析および離発着割合調査・分析) 鳥取空港周辺対策に関する協定書に基づき、騒音調査・分析および離発着割合調査・分析を行った。

(その他固定的経費、枠内標準事務費等)使用料・賃借料(爆発物検査装置賃借料、空港用地等借上料)、除草委託等諸費である。

【その他事業】

(検温体制強化費用)検温係員の配置に係る費用である(新型コロナウイルス感染症対策)。[R5終了] (鳥取空港着陸料・停留料の減免支援)令和3・4年度、鳥取空港の定期便の着陸料・停留料に対して、従来の75%減(羽田発着枠政策コンテスト対応)に加えて、追加減免(残部分の25%を45%に減免)して、約9割減免(86.25%(=0.75+0.25×0.45))しており、令和5年度も同じ支援を継続した。なお、当該減免は、運営権者の減収部分を支援するものである。[R5追加減免終了]

(低層風情報提供システム) 鳥取空港特有の離着陸時に多大な影響を与える低層風を観測し、運航中の機体に情報提供することで安全性向上に貢献するシステムの保守管理に要する費用を運営権者に交付した。 (航空灯火LED化補用品等購入整備費) 航空灯火のLED化に伴い必要となる補用品等の購入・整備(国庫補助対象外)に要する費用を運営権者に交付した。

(滑走路等電気料金高騰対策費)高騰した電気料金の運営権者の負担を軽減するため、令和元年度からの電気料金単価値上相当額を運営権者に交付した(電力使用量は令和元年度固定)。

3 事業成果(改善状況)

・新型コロナウイルス感染症の影響で搭乗者数及び一般来場者数とも落ち込んでいたが、本事業の取組もあり、令和4年度には搭乗者数はコロナ禍前(令和元年度)の約73%、一般来場者数は約97%まで回復した。令和5年度はさらに回復し、搭乗者数はコロナ禍前の約96%、一般来場者数は約105%まで回復した。

鳥取砂丘コナン空港利用状況(搭乗者数・一般来場者数:人)



4 課題

- ・ 令和3年度に県が実施した中間評価(第三者評価)では、運営権者である鳥取空港ビル(株)がより一層、民間事業者の創意工夫・利点を活かした一体的かつ機動的な空港運営を行うことが求められた。これを受けて令和5年3月、改善に向け契約内容を見直したうえで合意書を締結した。令和5年度は、同社が主体的に空港脱炭素化、二次交通改善、空港を拠点とした賑わいの創出等に取り組み、一定の改善が見られたが、令和9年度からの第2期コンセッションに向けて引き続きレベルアップを図っていく必要がある。
- ・ また、運営権者がより自由度の高い空港運営を行えるようにすることで、既存インフラの価値が高まり、利用 促進が図られ、賑わい創出の拠点となるよう当該事業を実施する(令和8年度目標:搭乗者428千人以上,一 般来場者642千人以上)。さらに、県は空港設置者として、安全・安心な空港づくりのため、運営権外の管理 を運営権者と協力して合理的に実施する。

(単位·千円)

							<u>(早世 - 十口) - </u>
事 業 鳥取砂丘コナン空港	名 を拠点とした	決算額	国庫支出金		源 債	内が	
賑わいづくり事業		8, 066	ロアスロエ	Ų		<u> </u>	8, 066
将来ビジョン	(5)国内外と	カをつなげ、紀 の交通ネットワ 空港の機能向上 る陸・海・空の	ークや物流技 、国際定期(処点が充 更やチャ	実 一ター	-便の増加	
令和新時代創生戦 略	中項目 (1)	·ジ化し世界に向 3空港の「空の駅 iします。	iれる鳥取 に県ゆかりの iけて情報発	曼画を核 言すると まんが王	に食、 ともに	観光地な こ、鳥取砂	丘コナン空
政策項目	_		•			•	

1 事業の目的、概要

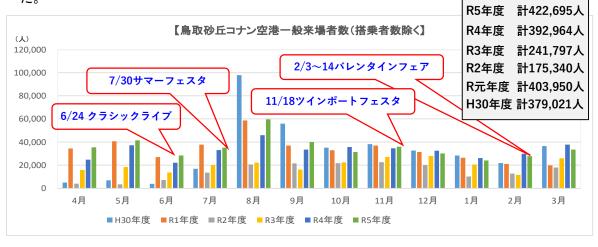
「鳥取砂丘コナン空港」と「鳥取港」が連携し、両港エリアー帯が県東中部・但馬地方の観光・交流・情報の玄関口となることを目指し、「ツインポート」・「空の駅」化プロジェクトとして交流人口拡大と地域経済循環の加速化を図るため、民間事業者が行うツインポートの賑わい創出に寄与するイベントの開催、「空の駅」化として空港におけるコナン装飾を活用した賑わい創出、空港周辺の二次交通改善等の取組みを支援する。

2 事業の内容、実施の状況

- 運営権者が実施した次のイベント・取組みに補助金を交付した。
- ・ 令和5年11月18日、「ツインポートフェスタ2023」の一環として、かにっこ空港ロード(県道鳥取空港賀露線)をルートとした「かにっこ空港ロードウォークラリー」が開催され、35名が参加した。空港からマリンピア賀露間を歩き(往復)、コース途中とゴール(空港)に設けられたポイントで謎解きを行い、ゴールでは参加者全員にカニ汁が提供された。また、謎解きの全問正解者には、同時に開催された「わったいな」「かろいち」の買い物客を対象とした松葉ガニや鳥取和牛が当たるガラポン抽選券がプレゼントされた。このほか、空港鳥取港間の無料シャトルバスの運行(利用者延52名)、電動キックボードの試乗体験(参加者29名)、「秋のスウィーツフェア」が実施され、あいにくの天候にもかかわらず空港に約3,200名の来場者があった。
- ・ 空港の館内放送(時報及び到着手荷物室で流れるBGM)を、コナンキャラクターが空港をPRする内容にリニューアルした(コナン声優を起用)。
- ・ 空港内のコナン装飾、テナント、施設等をコナン(着ぐるみ)が紹介する動画を作成し、空港内のデジタルサイネージ及びYouTube等での配信を開始した。
- ・ これらをSNS等で情報発信することによって空港への集客を促進した。

3 事業成果(改善状況)

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ一般来場者数は、本事業の取組もあり令和4年度には、コロナ禍前(令和元年度)の約97%まで回復した。令和5年度はさらにコロナ禍前の約105%まで回復した。
- ・ 令和5年度は運営権者が、100万人のクラシックライブ(6/24)、サマーフェスティバル(7/30)、ツインポートフェスタ(11/18)、バレンタインフェア(2/3~14)などの多彩なイベントを開催し、空港に多くの来場者があった。



鳥取港マリンピア賀露の来場者数

(単位:人)

	かにっこ館	かろいち	わったいな	3施設合計	対前年度比
令和5年度	190,895	626,058	848,211	1,665,164	105.9%
令和4年度	178,417	596,141	797,419	1,571,977	120.2%
令和3年度	144,120	484,485	678,799	1,307,404	90.9%
令和2年度	123,764	576,876	736,977	1,437,617	70.2%
令和元年度	353,099	805,276	890,190	2,048,565	104.3%
平成30年度	256,381	781,061	927,312	1,964,754	_

4 課題

- ・ コロナ禍の終息を迎え、今後見込まれる航空・観光需要の回復に速やかに対応できるよう関係機関が連携強化し、「ツインポート」・「空の駅」化に関する事業を通じ、両港エリアー帯の賑わいづくりをより一層推進していく。
- 令和4年度に本事業で策定した「鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略」に沿って、令和5年度 以降、各作業部会を設置し、作業部会において取組の具体化を進めている。当面の目標としては、令和7 (2025)年4月から開催の大阪・関西万博に向けた各種取組について、民間企業が中心となり、スピード感 を持って実装化に取り組んでいく。

9	決算資料 一般会計(歲入)											•	(単位:円)
			予 算	現額									
区分	本	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費	上		調定額		収入済額	不納欠損額		収入未済額	無 老
				繰越財源充当額			А		В	С		A-B-C	
	经事件存储用数				(0))	(0)) (0	0) (0	(0	
-	及对所以	4,368,000	0	0	4,368,000		37,500		37,500	0		0	
	災害復旧費				(0)	J	(0)) (0	0) (0	(0	
	国庫負担金	40,000,000	0	0	40,000,000		0		0	0	_	0	
ns.	総 務 費			(19,000,000)	(000,000,010)	J	18,555,656))	18,555,656)	0)	(0	
	国庫補助金	4,750,000	199,770,000	19,000,000	223,520,000		353,065,275		353,065,275	0		0	
	土 木 費			(94,378,950)	(94,378,950)	J	83,298,050))	83,298,050)	0) (0	(0	
	国庫補助金	72,380,000	68,500,000	94,378,950	235,258,950		102,840,050		102,840,050	0	_	0	
	1				(0)	V	(0)) (0	0) (0	(0	
,	库 月 17 W	2,048,000	△ 414,000	0	1,634,000		1,646,500		1,646,500	0		0	
報	11. 12. 12. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14				(0)	J	(0)) (0	0) (0	(0	
	T 80 A C 配出	175,000	0	0	175,000		93,669		93,669	0		0	
не	新型コロナウイルス感染症対応				(0))	(0) (0	0) (0	(0	
,1	企業支援基金繰入金	281,588,000	△ 271,588,000	0	10,000,000		0		0	0		0	
	米子空港国際線施設改修				(0))	(0)) (0	0) (0	(0	
Κ	元 利 収 入	6,533,000	0	0	6,533,000		6,533,000)		6,533,000	0		0	
יאד ו	, k				(0))	(0)) (0	0	_	(0	
		2,212,000	0	0	2,212,000		129,251,516		129,251,516	0		0	
, FI	#			(79,000,000)	(000'000'62))	74,000,000))	74,000,000)	0)	(0	
	÷	65,000,000	61,000,000	79,000,000	205,000,000		75,000,000		75,000,000	0		0	
	《 事 復 日 豊				(0)	\cup	0	\smile	0	0) (0	0	
,	I K	11,000,000	0	0	11,000,000		0		0	0		0	
<u> </u>	1 転車 準 信			(10,000,000)	(000'000'01)	J	10,000,000)	\smile	10,000,000)	0) (0	0	
	+	129,000,000	△ 12,000,000	10,000,000	127,000,000		92,000,000		92,000,000	0	_	0	
				(202,378,950)	(202,378,950)	\cup	185,853,706)	\smile	185,853,706)	0) (0	0	
	수 計	619,054,000	45,268,000	202,378,950	866,700,950		760,467,510		760,467,510	0	_	0	

| 百 計 | 1919/034,000| 49,288,000| 202,378,399| 8 | ※上段括弧書きは繰越予算に係るものであり、下段内数である。 ※繰越予算額の歳入決算調書との差異は組織改正によるものである。(港湾課の予算に計上)

安田 多館の広部 単位:日	公司 公司	0) (444,344)	2,023,348 7,704,000 82,797,812	(4,973,200)	276,000,000 22,702,106	(324,179)	39,475,815 324,179	(0)	0 52,000,000	(5,741,723)	157,824,097
女儿 李紹 免 点	翌年度出納機関線を設置し、金融の対象を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	<u></u>	7,704,000) ((324,179)		(0)	0 52,000,000	(5,741,723)	·
女田 冷縮 の 中部	出納機関	0 (0) (276,000,000)	75,815)	0)	2
支出姿類の内部	出納機関	(0		(276,000,000		75,815		0		5
去 出		(0	2,023,348	^			39,4				323,179,815
古田岑紹の内			.4	39,328,300	71,708,437	(0	0	(0	0	39,328,300)	73,731,785
4年 68	Š K))))	
	₩	18,555,656)	948,816,840	149,798,400)	859,674,357	10,835,992)	102,217,177	(0	0	179,190,048)	1,910,708,374
		\smile))))	
	支出済額 (決算額) B	18,555,656)	950,840,188	189,126,700)	931,382,794	10,835,992)	102,217,177	(0	0	218,518,348)	1,984,440,159
		<u>_</u>		\sim)))	
	#: ∢	(000,000,1	1,041,342,000	194,099,900)	1,230,084,900	11,160,171)	142,017,171	(0	52,000,000	224,260,071)	2,465,444,071
		~	_)	_)	_)	_)	_
多百	み 備費 支出及び 流用増減		0		0		0		0		0
3 使用	推 が 続	(19,000,000)	19,000,000	(194,099,900)	194,099,900	(11,160,171)	11,160,171		0	(224,260,071)	224,260,071
	補正予算額		270,417,000		137,000,000		△ 12,603,000		0		394,814,000
	当初予算額		751,925,000		898,985,000		143,460,000		52,000,000		合 計 1,846,370,000 394,814,000 224,26
一般会計(歳出)	1		対 策 費		港	忠	負担金		空港災害復旧費		# # F

区分

7 事業別実施状況調ベ 一般会計

/ 事果別果施状沈調今 一般会計							•			(申:田)
1		<u> </u>	鯟			4. 1. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	恐作声	羊己 珠麵		
事業名	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越 額	予 備 費 支 出 及 び 流 用 増 減	ā† A	人 哲名政 (決算額) B	発付後 の C	(不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
(交通対策費)										○事業計画と実績・成果 バスターミナルの路線図修正やユニバーサルドライ
乗ってボッて未来へつなく公共交通推進事業	15,870,000	△ 1,000,000	0	0	14,870,000	12,414,922	0	2,455,078	83%	バー実践研修などを行い、利便性向上やドライバーの 接遇向上を図った。
地域バス交通等体系整備支 援事業(R5年度)	311,595,000	21, 250, 000	0	0	332,845,000	332,668,789	0	176,211	100%	○事業計画と実績・成果 生活路線パスの運行維持を図るため、パス事業者等が 運行する広域路線に対し運行費等補助を行った。
鉄道対策費	2,756,000	0	0	0	2,756,000	2,715,500	0	40,500	%66	○事業計画と実績・成果 在来線の高速化・快適性の向上及び第三セクター鉄道 を含む在来線鉄道の利用促進や施設の整備促進を図 るため、各種利用促進等協議会・朔成同盟会等の活動 を通じて、利用促進の取組を実施するとともに国土交 通省など関係機関への要望を行った。
若桜綠維持存続事業	29,589,000	0	0	0	29,589,000	29,120,632	0	468,368	%86	〇事業計画と実績・成果 若桜線の維持存続を図るため、公有民営方式での上 下分離を導入し、自ら鉄道事業者として若桜線を維持 する地元両町(若桜町及び八頭町)に対して支援した。
智頭鉄道運営助成基金管理 運用費	175,000	0	0	0	175,000	693,669	0	81,331	54%	〇事業計画と実績・成果 智頭急行㈱の経営安定化のため、沿線自治体等が支 出した基金について県が適正に管理、運用を行った。 〇不用額の理由 基金実績
(主)地域交通体系鳥取モデ ル構築事業	301, 370, 000	0	0	28,944,000	330,314,000	308,297,000	7,704,000	14,313,000	%86	〇主な事業に関する調べのとおり 〇繰越理由 車両の納入が遅れたため(鳥取市)
(主)鳥取型MaaSによる地域 交通サービス化推進事業	47, 901, 000	7, 937, 000	0	0	55,838,000	52,062,481	0	3,775,519	93%	〇主な事業に関する調べのとおり
(主)鉄道等地域交通維持· 活性化事業	23,000,000	58, 230, 000	0	0	81,230,000	68,774,474	0	12,455,526	85%	〇主な事業に関する調べのとおり
鉄道事業者に対する新型コ ロナウイルス対策等支援事 業	10,000,000	0	0	0	10,000,000	3,574,000	0	6,426,000	36%	〇事業計画と実績・成果 新型コロナカイルスや燃油価格高騰の影響により、厳 Lい・経営状況にある第三セクター鉄道事業者に対し、3 よの親・兵庫県・岡山県)や総線市町と協調し、事 業機続に係る運行支援を行った。 〇不用額の理由 新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、コロナ禍で 減少していた輸送人員等が回復したため、補助制度が 活用できない運行会社があったため。
公共交通ドライバー確保特別対策事業	5,000,000	0	0	0	5,000,000	4,683,158	0	316,842	94%	○事業計画と実績・成果 長引く新型コロナウイルス感染症の影響で県内のドライ バーが不足する中、地域公共交通を維持し、アフターコ ロナの需要回復にも対応できるよう、バス・タケシー事 業者が実施するドライバー確保や経営力強化のための 取組に対し支援した。

(単位:円)	

一般会計										(単位:日)
			算 現			专出零额	翌年度	美21建缩		
事業名	当初予算額	補正予算額	篠続費 繰 越事 数 機 機 数	み 舗 対圧 及 以 田 財 歴 選 選 選 選 乗 まままる はんきょう	‡	人世治假 (決算額) B	報 機 C B B	<u>そ</u> 519%酸 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
交通事業者物価高騰対策支援事業	0	114, 000, 000	0	0	114,000,000	108,762,294	0	5,237,706	95%	○事業計画と実績・成果 燃料、物価高騰により厳しい経営状況にあるバス・タクシーに対して車両維持に係るメンテナンス費用及びタイ ・
公共交通ドライバー確保特別対策事業を通ドライバー			(19,000,000)		(19,000,000)	(18,555,656)		(444,344)	%86	○事業計画と実績・成果 長引く新型コロナウイルス感染症の影響で県内のドライパーが不足する中、地域公共交通を維持し、アフターコ
確保緊急支援事業	0	0	19,000,000	0	19,000,000	18,555,656	0	444,344		ロナの需要回復にも対応できるよう、ハイ・タクン一事業者が実施するドライバー確保や経営力強化のための取組に対し支援した。
(主)コミュニティ・ドライブ・ シェア推進事業	0	70,000,000	0	△ 28,944,000	41,056,000	4,478,000	0	36,578,000	11%	〇主な事業に関する調べのとおり 〇地域交通体系鳥取モデル構築事業に流用 〇不用額の理由 税収の増(米子市)、車両購入の取りやめ(境港市、若 桜町)等
地域交通政策課管理運営費	4,669,000	0	0	0	4,669,000	4,639,613	0	29,387	%66	〇事業計画と実績・成果 交通政策課の連絡調整・事業実施に要する経費
(交通対策費)	(0)	(0)	(000,000,000)	(0)	(19,000,000)	(18,555,656)	0	(82,797,812)		
目計	751,925,000	270,417,000	19,000,000	0	1,041,342,000	950,840,188	7,704,000	82,797,812		
(空港費)	· ·	<u> </u>	(5,342,000)	· · · · · ·	(5,342,000)	(5,342,000)		0)		〇主な事業に関する調べのとおり 〇次用額の理由 ペテニアが、のでは、1
(工)工作目状	644,450,000	0	5,342,000	1,067,000	650,859,000	639,551,362		11,307,638	%86	除雪姿乱料の減等による木用か発生した。
(主)鳥取砂丘コナン空港を増占と、上門・上部が	()	V		()	(0)	()		(0)		〇主な事業に関する調べのとおり
	9,540,000	0	0	△ 165,000	9,375,000	8,065,916	0	1,309,084	86%	
鳥取砂丘コナン空港次期コンナッション進備事業		<u> </u>	<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(0)	· ·		(0)		○事業計画と実績・成果 鳥取砂丘コナン空港の次期(第2期)コンセッションで は、公募によって新たな事業者(優先交渉権者)を選定 える予定であり、事業枠組みの検討・具体化、官民対 きるの業庫 コル、、ま書館の、中華のコココー
	61,828,000	0	0		61,828,000	61,656,650	0	171,350	100%	品の年舗・美心、公参書類の1F以寺、ドロぶ「本 シベー連の手続等を外部コンサルタントからの支援を受けて行う。
鳥取砂丘コナン空港脱炭素	()	()	(11,757,900)	()	(11,757,900)	(11,757,900)		(0)		〇事業計画と実績・成果 鳥取砂丘コナン空港における港脱炭素化推進計画
化推進事業	0	0	11,757,900		11,757,900	11,757,900	0	0	100%	(ロードマップ含む)を策定した。
米子空港閏係管理費	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· ·	<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(0)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		(0)		〇事業計画と実績・成果 米子空港駐車場の維持管理等に要する経費。
	44,167,000	0	0	△ 902,000	43,265,000	38,324,166	0	4,940,834	89%	

当初予算額 (139,000,000 (898,985,000	輔正予算額 (137,000,00 0 (137,000,00) (()	************************************	類	み、日、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、母、	†μ ∀	大出済額 (決算額)	翌年機越額	差引残額 (不用額) A-P-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 総越、不用額の租中等
139,000,000	(137,000,000 137,000,000 (137,000,000 () () () () () () () () ()	業業	書 及 業 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 機 2,000,000) 2,000,000) 7,000,000	田田 本 本	# A	XHX8 (米草額) B	機 機 機 機 の の の の の の の の の の の の の の の の	年51次徴 (不用額) ^-D-C	執行率 B/A	事業計画と実績·成果、 繰越 不田鎔の田中等
139,000,00	137,000,000		000,000,7			1	O) u		7 T H - >> KI T - > > SIV-SI
139,000,00	137,000,00		000'000'2		(177,000,000)	(172,026,800)		(4,973,200)		〇事業計画と実績・成果 滑走路端安全区域(RESA)整備の調査設計および航 空灯火にD化工事を行う。 のは共立に表表行う。
898,985,00	137,000,000				453,000,000	172,026,800	276,000,000	4,973,200	38%	O機越電田 RESA整備に係る関係機関との協議に不測の日数を要し、また、航空灯火LED化に係る電子部品の納期が運延したため、繰越を行った。
<u></u>	<u> </u>	-	194,099,900)	(0)	(194,099,900)	(189,126,700)		(4,973,200)		
(直轄空港事業費負担金)	~	-	194,099,900	0	1,230,084,900	931,382,794	276,000,000	22,702,106		
			11,160,171)		(11,160,171)) (10,835,992)		(324,179)		〇事業計画と実績・成果 国が美保飛行場において行うエプロン舗装改修工事等 に係る経費の県負担分。
直轄空港事業費負担金 143,460,000	00 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		11,160,171	0	142,017,171	102,217,177	39,475,815	324,179	72%	〇繰越埋田 国直轄工事について、年度内完了が困難となったた め、繰越を行った。
(直轄空港事業費負担金) () (0	0) (1	11,160,171)	(0)	(11,160,171)) (10,835,992)		(324,179)		
日計 143,460,000	00 \Q 12,603,000		11,160,171	0	142,017,171	102,217,177	39,475,815	324,179		
(空港災害復旧費)										〇事業計画と実績・成果
空港災害復旧費 50 000 0000	<u>~</u>	<u> </u>	^ c		(0)	· ·	C	(0)	č	被災した空港施設の早期復旧を図るための経費。 〇不用額の理由
			,		000,000,00	J		(0)	õ	災害復旧の実績がなかったことによる執行焼。 ○ 京書 国上実績・成果 小・ボーボーボル・ボー 田舎 にって エー・ベタ 乗
空港単独災害復旧費 2,000,000	,	. 0	0	. 0	2,000,000	. 0	0	2,000,000	%0	
(空港災害復旧費)) (0) (0	0	(0)	(0)	(0)		(0)		
日計 52,000,000		0	0	0	52,000,000	0	0	52,000,000		
\sim) (0	0) (22	224,260,071)	(0)	(224,260,071)	(199,962,692)	0	(88,095,191)		
合計 1,846,370,000	394,814,000		224,260,071	0	2,465,444,071	1,984,440,159	323,179,815	157,824,097		

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 現金の取扱状況

該当なし (1)現金取扱状況

該当なし (2)つり銭の状況

- 16 -

10 財産に関する調ベ (1)公有財産 ア 土 地

Į Į	華	r E					00	9		井	三 化																				
、中心の牛ら月ら1日現在	本年度末	(田)観	H K	중 (H K	Fa. L	UUU UE <i>6 6</i>	2,20,0		本年度末	価額(円)					64 241 310	04,241,519					720 V 13 65	4,6,416,50	田坐	<u> </u>	出坐	G.L	田坐	G. L		
	本年	面積(㎡)	4 040 505 60	1,043,393.02	A 759 60	4,739.00	1 478 10	1,476.10	1,049,833.32	本	面積(㎡)	908	000.03	99 99	202.33	77 177	014.77	79.41	72.41	38 98	00:00	96 789	007.30	330 81	0.000	21 689 95	21,009.30	3 717 68	3,717.00	27,751.64	1,077,584.96
		登 記 年月日	Я	Ж	Я	Я	В	R			登 記 年月日	~	Я	В	Я	Я	R	R	R	Я	Я	R	Я	R	ч	Я	R	R	Я		
		增減理由									增減理由																				
	本年度異動状況	価額(円)							0	本年度異動状況	価額(円)																			0	0
	本年)	面積(㎡)							00'0	本年)	面積(㎡)																			0.00	00.00
		異動日	Я	2	В	R	Я	Я			異動日	~	R	Я	R	R	R	Я	R	Я	2	R	R	R	Ч	R	R	В	R		
		増減別	增加	減少	增加	減少	增加	減少			増減別	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少		
	前年度末	価額(円)		至 〈	出出	7,59	2 230 000	2,230,000		前年度末	価額(円)					64 941 310	04,241,319					59 514 974	02,014,074	工品	£	出兴	7.57	光图	7.57		
	前年	面積(㎡)	1 0 4 2 5 0 5 0 5	1,043,393.02	A 759 60	4,739.00	1 478 10	1,470.10	1,049,833.32	前年	面積(㎡)	09 909	60.000	99 99	232.33	77 718	014.77	79.41	7.2.71	38 98	00:00	96 189	00.130	330 81	10.000	21 689 95	21,009.93	3 717 68	3,717.00	27,751.64	1,077,584.96
•		9	鳥取市賀露町字中	浜2894番8外	境港市佐斐神町字	九塚760-1外	境港市佐斐神町岡ノ	出口ノー1501-6外			의 H H	鳥取市東品治107	番2	鳥取市東品治107	番3	鳥取市東品治107	番4	鳥取市東品治107	番5	鳥取市東品治107	要6	自的末青县经100	등 선생님 수 대기 수 대기 이것	鳥取市湖山町西2	丁目533外	鳥取市湖山町西3	丁目368外	鳥取市湖山町西2	丁目		
21	機関名区に		1 日	高权定治压迫	米子空港駐車場(境	線・上り側)	米子空港駐車桿田州	ᄴᄀᆂᄰᇓᆍᄵᇭᅹ ᅵ		機関名	施設名	鳥取バスターミナル	三男											鳥取空港集団移転先	君	鳥取空港集団移転元	地	鳥取空港関連環境改	善施設用地		선
マ エ	行制; 정 道	対解の分の	(小) ()	-					盂	行 母 通	対解の分の																			盂	

1現在)	4	角																					
(令和6年3月31日現在)	本年度末	価額(円)	出土	F6 \ \ \	光明	F6 \ \ \	光明	7.57	光明	7.55	光明	1.50	出出	<u> </u>	20 706 650	38,700,030	700 633 050	499,033,920	19 212 900	19,212,900	16 004 160	10,034,100	573,647,630
)	本	面積(㎡)	07 903	07.086	250 22	332.33	647 02	36.740	1 931 67	1,0.102,1	21.84	51.04	208 16	238.10	124 60	124.30	5 653 56	0,000.00	59.70	03.70	106 21	12001	8,992.59
		登 記 年月日	2	~	R	8	R	R	R	R	R	В	R	8	R	R	В	R	R	R	В	R	
		增減理由																					
	本年度異動状況	価額(円)																					0
	本年	面積(㎡)																					0.00
		異動日	8	8	R	Ж	R	R	R	R	R	R	R	Я	R	R	R	R	R	R	R	R	
		増減 別	増加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	增加	減少	
	前年度末	価額(円)	光	<u> </u>	出出	<u> </u>	出出	14. P	出出	7.57	出出	[6:].	出出	<u> </u>	39 706 650	36,700,030	700 633 050	433,033,320	19 212 900	19,212,900	16.094.160	001,460,01	573,647,630
	前年	面積(㎡)	02 903	030.70	259 23	332.33	64700	26.740	1 921 67	10.102,1	01.04	10.12	908 18	730.10	19450	124.30	7 853 58	0,000,0	70 70	03.70	106 21	100.71	8,992.59
	H 十	州 在地	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	境港市佐斐神町	744	鳥取市湖山町西4	丁目110-5	
	機関名	メース施設名	自跖如洪雷跖巨令	高级工论电泳包占	自阳如洪灯小救借抽		自跖弛珠端阳甫庸		自阳如洪陉语甫唐		鳥取空港キュービク		鳥取空港航空灯火整		自阳如洪轶:张此声库		国際約4一二十二		半乙元法即法今佐記		鳥取空港ハートフル		合
イ建物	令 野 通	財産の区分	() ()		Ш	<u> </u>	Ш	<	Ш	*<	ш	`	ш	<u>←</u>	Ш	*<		п	<u> 1</u>	`	Щ	⊞ €	

ウ 山 林散当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動 産 該当なし

キ 物 権 該当なし

ク 無体財産権 該当なし

ケ 有価証券

区分	前年度末	本年	度中	本年度末	法人名	備考
巨力	(数量、金額)	増	減	(数量、金額)	运入 有	1佣-15
		円	田			
	3,050株			3,050株	智頭急行株式会社	
	152,500,000円	0	0	152,500,000円	省 與 芯 1 休 工 云 社	
	300株			300株	若桜鉄道株式会社	
	15,000,000円	0	0	15,000,000円	石佼妖坦怀八云仙	
株式	2,500株			2,500株	鳥取バスターミナル	
	25,000,000円	0	0	25,000,000円	株式会社	
	2,500株			2,500株	米子空港ビル株式	
	25,000,000円	0	0	25,000,000円	会社	
	66,680株			66,680株	鳥取空港ビル株式	
	33,340,000円	0	0	33,340,000円	会社	
合計	250,840,000	0	0	250,840,000		

コ 出資による権利 該当なし

(2)金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

(有)・無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和6年3月31日現在)

		<u> </u>
前年度末未使用枚数	本 年 度 中	本年度末未使用枚数
削牛及木木使用权数	購入枚数 使用枚数及び金額	本 中及木木使用权数
58 枚	0枚 3枚	55 枚
58 枚	3,380 円	55 枚

(3)基金

(令和6年3月31日現在)

				(- - - -	
種別	前年度末	本年	度 中	本年度末	備考
	<u> </u>	増	減	本 十茂木	1/用 45
智頭鉄道運	833,020,891円	93,669円		833,114,560円	
営助成基金	000,020,091[]	95,009[]		000,114,000[]	
合計	833,020,891円	93,669円		833,114,560円	

(4)債権 決算資料提出データベースに掲出済

11 財産の貸付け及び使用許可調ペ (1)土地及び建物

見在)		шш											ш				
(令和6年3月31日現在	備考	公共施設等運営権	本柱1本 ID:21-00315591	本柱8本、支柱4本、 線柱1本、支線11本 ID:21-00315562	コンクリート柱3本、 支柱1本、支線4条 ID:21-00315550								公共施設等運営権	22-00294137	22-00305403		
Ü	貸付(使用許可)先 住 所 氏 名	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)	鳥取市新品治町1番地6 中国電力ネットワーク(株)	鳥取市新品治町1番地6 中国電力ネットワーク(株)		鳥取市東品治町109 鳥取バスターミナル(株)						鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	砂浜町内会長	堀越町内会長		
	賞付(使用)料(円) 単価 ^{本年度の}	訓	1,500	36,000	12,000	49,500	1,634,500						無償	30,241	25,137	0	55,378
	貸付(使単価	月午至年報 無償	月額· 年額 1,500	月額· 年額 36,000	月額·年額 12,000		月額·年額						月稱·年額 無償	月額· 年額 30,241	月額· 年額 25,137		
	貸付 (使用許可) 期間	H30.07.01 \$ R09.03.31	H31.04.01 5 R06.03.31	R03.10.25 \$ R06.03.31	R03.04.01 5 R08.03.31	\setminus	R4.4.1 5 R6.3.31							R5.4.1 \$ R6.3.31	R5.4.1 \$ R6.3.31		
	当初貸付 (使用許可) 年月日	H30.07.01	H26.04.17	H26.03.26	H23.04.01	\setminus	\$56.2.1						H30.07.01	R03.04.19	R03.04.19	\setminus	$\setminus \mid$
	貸 付 (使用許可) 年月日	H30.07.01	H31.04.01	R03.10.25	R03.04.01	\setminus	R4.4.1						H30.07.01	R03.04.19	R03.04.19		\setminus
	数量 又は 面積	1,043,595.62 <i>m</i> 1	<u>+</u>	1式	<u>1</u>	1,043,595.62 m ²	606.69 m	292.99 m ²	314.77 m ²	72.41 m²	38.98 m [*]	687.36 m [*]	3,717.68 m ²	23.7 m ²	19.7 m ²	43.40 <i>m</i>	43.40 m²
	所在地	鳥取市賀露町西浜 鳥取市湖山町西四丁 目	鳥牧市強山町西三丁 目地内	鳥取市湖山町西四丁 目地内	鳥取市湖山町西二丁 目533		鳥取市東品治町107番 2	鳥取市東品治町107番 3	鳥取市東品治町107番 4	鳥取市東品治町107番 5	鳥取市東品治町107番 6	鳥取市東品治町109	鳥取市湖山町二丁目	鳥取市湖山町西2丁目 533	鳥取市湖山町西2丁目 533		
Š	貸 付 (使用許可) 目 的	2港用地	電気通信線路設備	電力供給のための 配電線施設	電力供給のための 配電線施設		鳥取バスターミナル 用地	ı					鳥取空港関連環境 改善施設用地	鳥取空港集団移転	先地		中計
ア土地を	行政・普 通財産の 区分	行政財産				#	普通財産							普通財産		냳	

(令和6年3月31日現在)

												_
	備考	公共施設等運営権	"	"	"	"	"	"	"	"		
貸付(使用許可)先	任 氏 名	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	"	"	"	"	"	"	"	"		
貸付(使用)料(円)	本サスツ 貸付(使用) 戦		"	u .	u .	u .	"	"	"	"	0	0
貸付(使	単価	月額 ·年額 //	月額·年額	月額·年額	月額·年額	月額·年額	月額·年額	月額·年額	月額·年額	月額·年額		\setminus
鎮	(使用許可) 期 間	H30.07.01 \$ R09.03.31	H30.07.01 \$ R09.03.31	H30.07.01 5 R09.03.31	H30.07.01 5 R09.03.31	H30.07.01 \$ R09.03.31	H30.07.01 5 R09.03.31	H30.07.01 5 R09.03.31	H30.07.01 \$ R09.03.31	H30.07.01 \$ R09.03.31		\setminus
当初貸付	(使用許可) 年 月 日	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01		
貸付	(使用許可) 年 月 日	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01	H30.07.01		\
数量	又は 面積	596.70m ²	547.92 m ²	1,231.67 m ²	21.84 <i>m</i>	352.33 m ²	5,653.56 m ²	298.16m ²	124.50 <i>m</i>	106.21 m ²	8,932.89 m [*]	8,932.89 m
	所在地	鳥取市湖山町西四丁 目110-5	II .	II	II	II .	II .	"	II .	"		
	(使用許可) 目 的	電源局舎	消防車庫	除雪車庫	閃光灯用 キュービクル上屋	灯火整備棟	国際線ターミナル	灯火整備作業所	新消防車庫	鳥取空港ハートフル 駐車場上屋		小
行政·普	通財産の 区分	行政財産									計	

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)

				質付料	(H)	貸 付 先			
品名	数量	規格 銘柄	貸付期間	単	本年度の 貸 付料		使用場所	貸付目的	華
PAPI用光学カセット点検調整装置	-	LT-30ST配光測定点検装置 本体1台電源装置1個共涌スペン	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額無償	無値	鳥取市湖山町西4丁目110-5鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
ロータリー除雪車	-	新潟鉄工NR821型(鳥99め1241)車台番号取「721019	H30.07.01 ~R09.03.31	月額・年額無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
ロータリー除雪車	-	新潟鉄工NR821型(鳥99め1243)車台番 号取「72]020	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無價		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
除雪ドーザー	1	(鳥取00も723)車台番号:F12-1131	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
ベルトコンベアー	-	傾斜式ベルトフィーダー付ベルトW500×L8. 000 1.5・ギヤードモーターラフトップベルト 脚付	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
高所作業台	1	24S	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
エアーテント	-	日本メディコSNT-20 エアーブロー 足踏み ふいご アンカーロープ 重し袋 補修キット 収納袋	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取中湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
除雪トラック	1	(鳥取88ゆ7-50)	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
h-, ĩ-	,-	(B767, A300兼用航空機牽引棒)B767用 ヘッド A300用ヘッド	R05.04.01 ~R06.03.31	月 稿 ·年額 無償	無償	境港市佐斐神町1634 全日本空輸(株)米子空港所	米子空港		ID:22- 00259670
除雪トラック	-	(鳥取88ゆ803)車台番号CVS81J23000 038	H31.1.17 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
小型除雪機	1	(日野町い943)ニイガタNR40	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
スノーローダ 鳥取000る24	-	コベルコ RM3	R03.12.09 ∼R09.03.30	月額·年額 無償	無價	鳥取市湖山町西4丁目110-4 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
除雪トラック(鳥取800は10 2)	1	7t級4×4専用車車台番号FZ4	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
ロータリー除雪車	1	(鳥取900名27)車体番号M0600136 油 圧式チップバック, 高雪提処理装置, エアコン	H30.12.27 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	_	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
温水部品洗浄装置	1	東芝ライテック(株)製ALBMーJC2A	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
簡易式漏洩検査装置	1	東芝ライテック(株)製ALBMーWL1A	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
空港用12500L級化学消防車 (2号車)	-	MAF-125A	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無億		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
航空灯火維持管理用車両	1	ベース車両 マツダLE-DG63T	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
医療資器材搬送車	1	屋根付きアルミカーゴカート	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
除雪トラック	1	10t級 6*6(10t級, ワンエイプラフ付)	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
空港用高速スイーパー除雪車	1	スイーパー除雪車	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
路面清掃車	1	(鳥取800は323)	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無價	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	

				管件票	(H)	6 计 年			
品	**************************************	排格,銘柄	貸付期間		本年度の	2	4年日場所	位介田的	華州
				計	貸付料	讯式		1	
除雪トラック	-	10t 6×6 4.5mワンウェイプラウ付	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
道路パトロールカー	1	(鳥取80024593)4×4G、AT、乗車定員5 人以 黄色灯火、赤色警光灯、電動サーチライ	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	<u> </u>	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
小型除雪機	l	コマツ KSS30SD S19-1908	R02.09.02 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
除雪トラック	1	10t級、6×6 4.5mワンウエイブラウ付、ADGー CZ4YL形	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
空港用高速スイーパー除雪車	1	ADG-CF4XL N7E-08253	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	1	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
空港用6100L級化学消防車 (1号車)	1	0009۸H شکت	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
災害時用救護エアーテント	1	アキレス株式会社 V66	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
滑走路点検車両	l	三菱自動車工業(株)RVR(GA4WXTSXZ)	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
大型高速スイーパー除雪車	1	(株)加藤製作所 S-380 C2型	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
救急医療作業車	1	救急医療作業車 (60人対応型)	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
空港用10500L級化学消防車 (3号車)	1	空港用10500立級化学消防車	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
除雪トラック	1	除雪トラック (4t級)	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
連続式摩擦係数測定車	-		H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額無價	無價	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
災害時用救護エアーテント	-	芦森工業(株) ジェットエアーテント SATー6 63G	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無價	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
災害時用救護エアーテント	1	芦森工業(株) ジェットエアーテント SATー6 63G	H30.07.01 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
鳥取空港2トントラック	1	2トン トラック	H30.07.01 ~R06.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
鳥取空港鳥獣点検車両	-		H30.07.01 ∼R09.03.31	月額·年額 無償	無價	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
ロビーチェア	1	(47/7~5.05D-796D),30U及1778日 ピヘノイ(37)//・「ペランス(37)//・「スタス(37)//・「ペランス(37)//・「、こくの-6517)	H30.07.27 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無價	⊢	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
音響設備	1	ワゴンアンプ、スピーカー、ワイヤレスマイク等	H30.07.27 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
持込手荷物X線検査装置	1	Rapiscan製X線装置 (620DV)	H30.12.04 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
デジタルサイネージ	1	55型V型4台(マルチディスプレイ)	R01.12.20 ∼R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
標識灯保守工具類	-	東芝ライテック製	R02.01.21 ~R09.03.31	月額·年額無價	無價		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
配光測定装置	1	東芝ライテック製 (ALBM-M11(16P)	R01.11.29 ~R09.03.31	月額·年額 無償	無償		鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
鳥取空港国際会館旅客搭乗橋	1	ANAMS/BTU社製 2段トンネルガラス型電気駆動バリアフリータイ	R02.07.06 ∼R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
持込手荷物X線検査装置	1	Rapiscan社製X線裝置(628DV)	R03.02.16 ∼R09.03.31	月額·年額 無償	無償	鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港ビル(株)	鳥取空港	鳥取空港特定運営事業 等の実施のため	
수	\setminus		\setminus		\setminus				

	備考	ID:23-00088313	ID:23-00088367	ID:21-00307360	ID:23-00044202	ID:20-00295570	ID:20-00295570	ID:20-00314178	ID:23-00024778	ID:23-00286528 3年度毎自動更新	ID:23-00286445 3年度毎自動更新	ID:20-00247706	2年毎自動更新	ID:23-00063864	
借受先		大阪市中央区大手前4-1 ID: 大阪航空局長	ID: 大阪航空局長		広島市中区上八丁堀6番30 ID: 号 中国四国防衛局長	ID: 鳥取市富安2丁目894 鳥取財務事務所長	ID: 鳥取市富安2丁目894 鳥取財務事務所長	大阪市中央区大手前四丁目 ID: 1-76 国土交通省大阪航空局長	大阪市中央区大手前四丁目 ID: 1-76 国土交通省大阪航空局長	ID: 	鳥取市賀露町1161 宗教法人上小路神社	鳥取市尚德町116 IDZ 鳥取市長	鳥取市賀露町1718-3 賀露町自治会	鳥取市湖山町西四丁目110- ID: 5 鳥取空港ビル(株)	
	(円) 本年度の借料	1,010,435	30,597	38,918	지 국 208,672 	無	177,962	と 1 237,872 国	ラ 503,994 1 日	4,000	9,600	無	兼	14,876,040 5	18,095,090
	借料 単価	月額·年額 1,010,435	月額 ·年額 30,597	月額 ·年額 38,918	月額· 年額 1,208,672	月額·年額 無償	月額· 年額 177,962	月額 ·年額 237,872	月稿·年額 503,994	月額 ·年額 4,000	月額·年額 6,600	月額·年額 無償	月額·年額 無償	月 寫 •年額 14,876,040	
契約の状況	借受期間	R04.04.01 ~ R07.09.30	R04.04.01 ~ R07.03.31	R04.04.01 ~ R06.03.31	R05.04.01 ~ R06.03.31	R03.04.01 ~ R06.03.31	R03.04.01	R03.04.01 ~ R06.03.31	R03.08.19 ~ R06.03.31	S60.04.01 ~ R06.03.31	H01.11.01 ~ R06.03. 31	R03.04.01 ~ R08.03.31	H02.02.01 ~ R06.01.31	\$60.07.20 ~ R06.03.31	\setminus
	契約書 の有無	卓	柜	卓	有	柜	柜	柜	柜	卓	柜	柜	柜	柜	
数量	又は 画積 (㎡)	20,344.26	146.64	896.94	9,786.62	26,736.54	490.91	685.30	1,394.83	24.62	21.16	1,278.99	参 346,000.00	257.00	
	所在地	境港市佐斐神 町	境港市佐斐神 町	境港市佐斐神 町	境港市佐斐神 町	鳥取市湖山町西四 丁目150(旧鳥大農 学部湖山実習地)	鳥取市湖山町西四 丁目150(旧鳥大農 学部湖山実習地)	鳥取市湖山町 西四丁目150	鳥取市湖山町 西四丁目110番 8	鳥取市三津字 石原987	鳥取市賀露町字 中小路1714番地	鳥取市賀露町字 西浜1757-1205	鳥取市賀露町字西 浜1757-734の一部	鳥取市湖山町西 四丁目110-5	
	眉叉 (使用) 目的	米子空港駐車場及び 付帯施設	米子空港内外連絡通 路敷地		米子空港増設駐車場 敷地	 	鳥取空港敷地	鳥取空港敷地	鳥取空港敷地	(障害灯敷地	緊急避難路	象形物の設置 (ようこそ鳥取へ)	旧鳥取空港管理事務 所、搭乗待合室	
18文子到生为福勋之	種 別	雑種地	"	"	"	И	II II	ш	"	猛逍	井田	u u	"	鉄筋ビル	
Z	区分	岩	u u	ıı	ıı	"	u u	u u	u u	"	=	ı.	u u	u u	마라

13 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

14 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

15 備品の処分状況調べ

(令和6年3月31日現在)

				処	5		年3月3	1 1 501	11
品 名 (規格・銘柄)	(保管換年月日) 取得年月日	不 用 決 定 年月日	売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売払額	処分費用	備	考
多機能バス停停試験機 (県庁ロビー)	H23. 2. 18	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20	円	円		
多機能バス停停試験機 (県立中央病院)	H23. 2. 18	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(山 陰労災病院)	H27. 5. 7	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(倉 吉駅自由通路)	H27. 5. 7	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(イ オン米子駅前店)	H27. 5. 7	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(倉 吉未来中心)	H27. 5. 7	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(米 子市役所)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(鳥 取駅)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(鳥 取大学前駅)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(郡 家駅)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(米 子駅)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(境 港駅)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(サ ンドパル)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(三 朝商工観光センター)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
簡易型多機能バス停(米 子観光センター)	H28. 5. 2	R5. 9. 11	棄却	特注機であり売却の見 込みがないため	R5. 10. 20				
ノートパソコン	H23. 12. 20	R5. 12. 14	棄却	経年劣化により故障し ており、修理不可のた め	R6. 2. 24				
ロビーチェアー (オカムラL305BC (3人掛))他	H8. 3. 26他	R6. 3. 14	棄却	備品の経年劣化に伴う 棄却				ID: 23- 00297!	
合 計									

16 貸付金等状況調べ

(1)総括表							(単)	(単位:円)
		貸付額	客頁	*	本年度 (元金のみ)		本年度末現在	
貸付金の種類	貸付先	前年度末現在 貸付残高	本 年 貸 付 額	償還額	不 久損額	價 免除額	貸付残高	華
		(A)	(B)	(0)	(D)	(E)	(A+B) - (C+D+E)	
米子空港国際線施設 改修事業費貸付金	米子空港ビル株 式会社	26, 129, 249	0	6, 533, 000	0	0	19, 596, 249	
鳥取空港ターミナルビル機 能強化支援事業貸付金	鳥取空港ビル株 式会社	75, 000, 000	0	0	0	0	75, 000, 000	
福		101, 129, 249	0	6, 533, 000	0	0	94, 596, 249	

(2) 償還状況

(単位:円) 備考 19, 596, 249 償還期未到来分 (A+B) — (C+F) 匥 収入未済額 (C-D-E) 0 0 償還免除額 (F) 0 0 0 不納欠損額 (E) 6, 533, 000 6, 533, 000 6, 533, 000 償還額 (D) 卅 000 6, 533, 000 533,000 収入調定額 (C) 6, 533, (6, 現年度分 過年度分 過年度分 現年度分 米子空港国際線施設改修事業費貸付金 小計 小計 华 区 齠 **本** 🗓 쇷具 前年度末現在 貸付残高 (A) 26, 129, 249 元金 刺子 区分

単位:円)		a 表	剽	画温					\
(単			10年据置	R10~					\
	: 度 末	償還期未到来分 (A+B) — (C+F)		75, 000, 000 R10~償還		\	\	\	
	本年	収入未済額 (C-D-E)	0	0	0	0	0	0	0
		償還免除額 (F)	0	0	0	0	0	0	0
	斑	不納欠損額 (E)	0	0	0	0	0	0	0
	年	償還額 (D)	0	0	0	0	0	0	0
質付金	₩	収入調定額 (C)	0	0	0	0	0	0	0
ターミナルビル機能強化支援事業貸付金		区分	過年度分	現年度分	小計	過年度分	現年度分	小計	合計
ナルビル繊維	稻	本年度 貸付額 (B)		0			\	\	
鳥取空港ターミ・	負付	前年度末現在 貸付残高 (A)		75, 000, 000			\	\	
		区分	I	冗全	#	Ä	₹ 4	-	

〇 意見、要望等該当なし